

平成29年第4回大仙市議会定例会会議録第1号

---

平成29年11月28日（火曜日）

---

議事日程第1号

平成29年11月28日（火曜日）午前10時開議

---

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定（21日間）
- 第 3 議長報告
- ・平成29年度定期監査（テーマ別）報告書
  - ・議会動静報告書
- 第 4 議席の一部変更
- 第 5 市政報告
- 第 6 議案第148号 大仙市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- （説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決）
- 第 7 議案第149号 大仙市議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- （説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決）
- 第 8 議案第150号 大仙市長及び副市長の給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
- （説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決）
- 第 9 議案第151号 平成29年度大仙市公共下水道事業特別会計への繰入額の変更について
- （説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決）
- 第10 議案第152号 平成29年度大仙市特定環境保全公共下水道事業特別会計への繰入額の変更について
- （説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決）
- 第11 議案第153号 平成29年度大仙市一般会計補正予算（第9号）
- （説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決）

- 第 1 2 議案第 1 5 4 号 平成 2 9 年度大仙市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）  
（説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決）
- 第 1 3 議案第 1 5 5 号 平成 2 9 年度大仙市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）  
（説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決）
- 第 1 4 議案第 1 5 6 号 平成 2 9 年度大仙市公共下水道事業特別会計補正予算（第 2 号）  
（説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決）
- 第 1 5 議案第 1 5 7 号 平成 2 9 年度大仙市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算（第 4 号）  
（説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決）
- 第 1 6 議案第 1 5 8 号 平成 2 9 年度大仙市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 2 号）  
（説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決）
- 第 1 7 議案第 1 5 9 号 平成 2 9 年度大仙市上水道事業会計補正予算（第 1 号）  
（説 明）
- 第 1 8 議案第 1 6 0 号 平成 2 9 年度大仙市簡易水道事業会計補正予算（第 4 号）  
（説 明）
- 第 1 9 議案第 1 6 1 号 大仙市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について（説 明）
- 第 2 0 議案第 1 6 2 号 大仙市南外多目的集会施設設置条例の一部を改正する条例の制定について（説 明）
- 第 2 1 議案第 1 6 3 号 大仙市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について（説 明）
- 第 2 2 議案第 1 6 4 号 大仙市下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について（説 明）
- 第 2 3 議案第 1 6 5 号 太田北部墓園の指定管理者の指定について（説 明）
- 第 2 4 議案第 1 6 6 号 太田東部墓園の指定管理者の指定について（説 明）

- 第25 議案第167号 太田ふれあいの里及び太田農村体験の里の指定管理者の指定について (説明)
- 第26 議案第168号 大仙市西仙北高齢者ふれあいセンターの指定管理者の指定について (説明)
- 第27 議案第169号 水沢世代交流福祉館の指定管理者の指定について (説明)
- 第28 議案第170号 中淀川世代交流福祉館の指定管理者の指定について (説明)
- 第29 議案第171号 荒川福祉会館の指定管理者の指定について (説明)
- 第30 議案第172号 沢内高齢者健康増進ふれあい館の指定管理者の指定について (説明)
- 第31 議案第173号 大仙市健康文化活動拠点センター「ペアーレ大仙」の指定管理者の指定について (説明)
- 第32 議案第174号 神岡中央公園(屋内多目的施設)等の指定管理者の指定について (説明)
- 第33 議案第175号 大仙市西仙北緑地運動広場野球場等の指定管理者の指定について (説明)
- 第34 議案第176号 平成29年度大仙市スキー場事業特別会計への繰入額の変更について (説明)
- 第35 議案第177号 平成29年度大仙市一般会計補正予算(第10号) (説明)
- 第36 議案第178号 平成29年度大仙市スキー場事業特別会計補正予算(第2号) (説明)

---

出席議員(28人)

- |          |          |          |
|----------|----------|----------|
| 1番 高橋幸晴  | 2番 小笠原昌作 | 3番 三浦常男  |
| 4番 佐藤隆盛  | 5番 石塚 柏  | 6番 秩父博樹  |
| 7番 挽野利恵  | 8番 富岡喜芳  | 9番 本間輝男  |
| 10番 藤田和久 | 11番 佐藤文子 | 12番 小山緑郎 |
| 13番 小松栄治 | 14番 後藤 健 | 15番 佐藤育男 |
| 16番 古谷武美 | 17番 児玉裕一 | 18番 佐藤芳雄 |

19番 高橋 徳久      20番 橋本 五郎      21番 渡邊 秀俊  
22番 佐藤 清吉      23番 金谷 道男      24番 大山 利吉  
25番 鎌田 正      26番 高橋 敏英      27番 橋村 誠  
28番 茂木 隆

---

欠席議員（0人）

---

遅刻議員（0人）

早退議員（0人）

---

説明のため出席した者

市 長	老松 博行	副 市 長	久米 正雄
副 市 長	佐藤 芳彦	教 育 長	吉川 正一
代表監査委員	福原 堅悦	総 務 部 長	今野 功成
企 画 部 長	五十嵐 秀美	市 民 部 長	佐川 浩資
健康福祉部長	逸見 博幸	農 林 部 長	福田 浩
経済産業部長	小野地 洋	建 設 部 長	古屋 利彦
上下水道部長	高階 仁	病 院 事 務 長	富樫 公誠
教育指導部長	伊藤 雅己	生涯学習部長	安達 成年
総 務 課 長	福原 勝人		

---

議会事務局職員出席者

局 長	伊藤 義之	参 事	堀江 孝明
主 幹	齋藤 孝文	主 幹	富樫 康隆
主 席 主 査	佐藤 和人		

---

午前10時00分 開 議

○議長（茂木 隆） おはようございます。これより平成29年第4回大仙市議会定例会を開会いたします。

市長から招集の挨拶があります。老松市長。

【老松市長 登壇】

○市長（老松博行） おはようございます。

本日、平成29年第4回大仙市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、ご参集をいただきまして誠にありがとうございます。

はじめに、自動車検査証の有効期間が満了した公用車の運行につきまして、ご報告させていただきます。

この公用車は、市消防団神岡支団の広報車であり、本年4月29日に有効期間が満了しております。

先般、担当者が予算の執行状況を確認したところ、いわゆる車検切れのままであることに気づき、事態が判明したものであります。

直ちに運行実態を確認したところ、車検切れの状態、災害対応やパトロールなどのため11日間、374kmの運行が確認されたことから、大仙警察署に報告したところであります。

このような事態を招いたことにつきまして、深く反省するとともに、市民の皆様の信頼を損ねる行為をしてしまいましたことを深くおわび申し上げます。

今後、同様の事態を招かないために、車両管理規程に基づく公用車の適正な管理を徹底するとともに、職員のコンプライアンス徹底に向けた意識強化を図り、再発防止に努めてまいります。

このたびは、誠に申し訳ありませんでした。

〔市長、副市長 総務部長 起立の上、礼。〕

さて、今次定例会におきましてご審議をお願いいたします案件は、条例案7件、単行案14件、補正予算案10件の合計31件であります。

このうち、国の人事院勧告を受けた国家公務員の給与改定に倣い、本市一般職などの給与等に関する条例案及び補正予算案につきましては、本会議初日に採決をお願いするものであります。

このほか、準備が整い次第、西仙北地域の暁橋の補修工事請負契約の変更に係る単行案を追加提案させていただきたいと存じます。

各案件につきまして、よろしくご審議賜りますようお願いを申し上げまして招集の挨拶とさせていただきます。

【老松市長 降壇】

---

午前10時03分 開 議

○議長（茂木 隆） これより本日の会議を開きます。

---

○議長（茂木 隆） 本日の議事は、議事日程第1号をもって進めます。

---

○議長（茂木 隆） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、議長において8番富岡喜芳君、9番本間輝男君、10番藤田和久君を指名いたします。

---

○議長（茂木 隆） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今期定例会の会期は、本日から12月18日までの21日間といたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） ご異議なしと認めます。よって、会期は21日間と決定いたしました。

---

○議長（茂木 隆） 次に、日程第3、この際、諸般の報告をいたします。

平成29年度定期監査（テーマ別）報告書が市監査委員から提出されております。また、9月定例会初日から昨日までの議会動静報告書を、別添お手元に配付のとおり報告いたします。

なお、11月13日に開催されました議会改革推進会議において、同委員長に小山緑郎君、副委員長に高橋徳久君が選出されましたので報告いたします。

---

○議長（茂木 隆） 日程第4、議席の一部変更を議題といたします。

会派の所属議員の変更に伴い、議席の一部変更が生じたので、お手元に配付しております議席の一部変更一覧表（案）のとおり変更いたしたいと思っております。

お諮りいたします。お手元に配付しましたとおり、議席の一部を変更することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） ご異議なしと認めます。よって、お手元に配付しましたとおり議席の一部を変更することに決しました。

それでは、ただいま決定いたしました議席にそれぞれお着き願います。

この際暫時休憩いたします。

---

【議席の一部変更後 新議席】

1 番 高 橋 幸 晴	2 番 小笠原 昌 作	3 番 三 浦 常 男
4 番 佐 藤 隆 盛	5 番 挽 野 利 恵	6 番 秩 父 博 樹
7 番 石 塚 柏	8 番 富 岡 喜 芳	9 番 本 間 輝 男
1 0 番 藤 田 和 久	1 1 番 佐 藤 文 子	1 2 番 小 山 緑 郎
1 3 番 小 松 栄 治	1 4 番 後 藤 健	1 5 番 佐 藤 育 男
1 6 番 古 谷 武 美	1 7 番 児 玉 裕 一	1 8 番 佐 藤 芳 雄
1 9 番 高 橋 徳 久	2 0 番 橋 本 五 郎	2 1 番 渡 邊 秀 俊
2 2 番 佐 藤 清 吉	2 3 番 金 谷 道 男	2 4 番 大 山 利 吉
2 5 番 鎌 田 正	2 6 番 高 橋 敏 英	2 7 番 橋 村 誠
2 8 番 茂 木 隆		

---

午前 1 0 時 0 6 分 休 憩

.....

午前 1 0 時 0 6 分 再 開

○議長（茂木 隆） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

---

○議長（茂木 隆） 日程第 5、市長から市政報告の申し出がありますので、これを許します。老松市長。

【老松市長 登壇】

○市長（老松博行） 平成 2 9 年第 4 回大仙市議会定例会にあたり、諸般の状況について申し上げます。

はじめに、7 月、8 月の大雨災害の復旧状況等についてであります。

市災害復旧本部では、8 月 2 4 日開催の第 1 回会議に続き、9 月 2 6 日の第 2 回会議において復旧状況やスケジュールの確認、1 0 月 3 0 日の第 3 回会議において災害義援

金の配分や市単独の被災者生活再建支援金等について協議しております。これまで本市に寄せられた義援金は、11月22日現在、県から配分される分と合わせ総額1億571万円となっており、お寄せいただいた多くの善意に対しまして、この場をお借りし、厚く御礼を申し上げます。

なお、この義援金及び生活再建支援金については、11月13日に対象となる方へご連絡し、12月上旬にお渡しする予定であります。

被災した市管理河川及び市道の復旧については、公共土木施設災害復旧事業に102件を申請し、11月17日の国の第9次災害査定時点で98件の事業費が決定しております。内訳は、河川が33件、2億8,650万円、道路・橋梁が65件、7億4,261万円と総額10億2,911万円となっており、緊急度の高い箇所から、順次、工事発注に向け準備を進めてまいります。

国、県管理の河川改修については、10月2日の議員全員協議会でも申し上げましたが、雄物川の改修では、9月26日、国土交通省から「河川激甚災害対策特別緊急事業」の実施が発表され、平成34年度までの概ね5年間で約218億円の事業費が予算配分されることとなっております。本市では、神宮寺、寺館・大巻、強首、中村・芦沢、岩瀬・湯野沢及び物渡の各地区で築堤工事が実施されるとともに、本年度は、災害対策等緊急事業推進費5億8,000万円が予算措置され、福部羅地区の堤防嵩上げ工事等が実施されると伺っております。

県管理河川の改修については、10月16日、県庁に佐竹知事を訪ね、福部内川、土買川、淀川及び檜岡川等の改修や堤防の嵩上げ等について要望活動をしております。その後、県から被害の大きい協和地域の川原地区については、国の事業を活用し、本年度から平成32年度までの4年間で集中的に事業を実施し築堤の完成を目指すとの伺っております。

内水対策については、市街地の被害が大きかった大曲地域の3カ所で常設排水ポンプの増設を計画しており、今次定例会に予算の補正をお願いしております。

農林業における復旧については、第3回定例会でご承認いただいた「農業経営等復旧・再開支援事業」について、10月2日から各支所において申請受付を開始し、11月15日現在、農作物関係で324件、農業用機械・施設関係で47件を受け付けております。このうち、主要品目である水稲・大豆については、次年度の種子購入等の助成に対し150件、園芸作物については、市単独の経営支援である「野菜・花き被災生産者



給付金」に対し61件の申請があり、被災生産者の経営再開支援を進めております。

農地・農業用施設については、補助災害復旧事業では11月14日の国の第7次査定時点で52件の申請のうち51件、総額3億7,481万円の事業費が決定し、順次、工事発注を進めてまいります。

また、県営ほ場整備事業は、協和地域下淀川地区などの被災地区では復旧工事と本年度予定の整備が並行して実施されており、来年度以降の事業推進に影響が出ないよう予算確保に向けて国・県に対し要望してまいります。

国の復旧事業の対象とならない農地等の小規模災害への復旧支援については、11月21日現在、442件、総額9,082万円の事業費が申請されております。

林業関係については、補助災害復旧事業では11月14日の第4次査定をもって国の災害査定が終了し、16件、総額1億8,455万円の事業費が決定しており、順次、工事発注を進めてまいります。

上下水道に係る復旧については、協和南部地区簡易水道施設、協和中央浄化センター、峰吉川及び白岩地区の農業集落排水施設について、10月25日までに国の災害査定が終了し、年度内の完了を目指して工事発注を進めてまいります。

市内商工事業者の事業再開支援については、11月15日までに40件の申請を受け付けており、補助金の決定総額は871万円となっております。

引き続き、迅速な復旧に向けて、組織体制の強化も図りながら全力で取り組んでまいります。

次に、9月・10月の台風等による被害状況についてであります。

9月18日の秋田県沖を通過した台風18号、10月23日の岩手県沖を通過した台風21号及び10月30日の急速に発達した低気圧による暴風では、幸い人的な被害はなかったものの、屋根トタンの剥離や倒木等の被害が市内各地域で発生しております。被害に遭われた皆様には、心からお見舞い申し上げます。

被害については、台風18号では、中仙、太田地域を中心に、住家4棟と事業所2棟の屋根トタンや外壁の剥離、公共施設被害6棟、選挙の掲示板や看板、ごみ集積所等の損傷49カ所、倒木57本、ビニールハウスのビニール剥離4棟、停電60戸、道路の通行止め6カ所となっております。

台風21号では、中仙地域を中心に、住家2棟の屋根トタンの剥離、外壁破損など公共施設被害4棟、非住家被害2棟、倒木10本、ビニールハウスのビニール剥離3棟、

果樹落下被害4件、道路の通行止め1カ所となっております。

10月30日の暴風では、市内で本年最高となる瞬間最大風速23.4mを計測し、中仙地域において非住家被害1棟のほか、倒木4本、果樹被害1件、ビニールハウスのビニール剥離1棟、道路の通行止め1カ所となっております。

いずれの被害も現在は、生活に影響のある倒木等は処理され、通行止め等は解消されております。

次に、雪対策についてであります。

本格的な降雪時期を前に、市民、事業所、行政が一丸となって雪に立ち向かう機運を高めるため、11月1日、大曲市民会館において「『ゆき・まち』だいせん2017」を開催しております。これは、昨年度、それぞれ実施した「雪シンポジウム」と「除雪等合同出動式」を同日開催したもので、当日は、道路除雪業者、除雪ボランティア「大仙雪まる隊」など267人が参加し、雪対策における先進的な取り組みをされている鶴岡市三瀬地区自治会による講演や、除雪等の合同出動式を行っております。

新たな雪対策事業として平成27年度から取り組んでいる「地域提案型自治会等雪対策モデル事業」については、これまで事業を実施した自治会等からの意見を取り入れながら内容を検証・改善し、本年度「地域協働雪対策事業」として本格的にスタートしております。10月末現在で17の団体から事業計画が提出され、このほど交付決定を行ったところであります。

また、「高齢者等雪対策総合支援事業」については、10月末現在で731世帯から利用申請があり、随時、利用決定を行っております。申請内容の内訳は、間口除雪の申込みが437世帯、雪下ろし事業者の割当て希望が452世帯となっており、これに対応する雪下ろし登録事業者は108事業者となっております。

道路除雪事業については、本年度も大曲地域を除く7地域においてプロポーザル方式により選定された7共同企業体及び従来どおり選定された大曲地域18法人の計25経営体と、10月31日付けで業務委託契約を締結しております。

次に、部局ごとに諸般の報告を申し上げます。

はじめに、総務部関係についてであります。

職員採用試験については、「大学卒業程度」では、各職種合わせて105人の申し込みがあり、最終合格者は一般事務職上級15人、上級土木1人、社会福祉士1人、職務等経験者2人の計19人としております。

また、「短大・高校卒業程度」では、各職種合わせて37人の申し込みがあり、最終合格者は一般事務職初級5人、初級土木1人の計6人としております。

アーカイブズについては、10月1日、長崎県佐世保市において開催された「第29回住生活月間中央イベント」の記念式典において、「大仙市公文書館（アーカイブズ）設置事業」が国土交通省住宅局長表彰を受けております。今回の受賞は、空き建築物となった旧双葉小学校を東北初となる市立公文書館に活用することにより、歴史的公文書や地域史料の保存、一般公開を通じて地域活性化を図っていることが認められたものであります。

次に、企画部関係についてであります。

男女共同参画については、平成19年11月の「男女共同参画都市」宣言から本年度10周年の節目を迎えております。これにあたり市では、ワーク・ライフ・バランスを実践し、全職員が仕事と家庭を両立させ、いきいきと活躍できる職場環境づくりを推進することを目的に、9月22日、市の幹部職員89人による「大仙市イクボス宣言」を行っております。

今後も更なる組織の活性化と意識啓発を図るとともに、市内の事業所等へもワーク・ライフ・バランスの推進に向けて働きかけを行ってまいります。

また、11月26日には仙北ふれあい文化センターを会場に、約250人が参加し「男女共同参画都市宣言10周年記念フォーラム」を開催しております。フォーラムでは、市の基幹産業である「農業」に着目し、農業の6次産業化や情報発信を実践している方々による講演やパネルディスカッションなどを行っております。

このたびの10周年を契機に、男女がともに輝き活躍できる環境づくりを一層推進してまいります。

次に、市民部関係についてであります。

安全・安心なまちづくりについては、防犯、防災、青少年健全育成、交通安全の各分野の関係団体の協力をいただき、10月20日に大曲市民会館において約400人が参加し「大仙市安全安心推進集会」を開催しております。

個人8人と1団体に対する功労者表彰のほか、7月の大雨災害で尽力された個人7人と3団体に対しての特別表彰や、秋田県警察本部生活安全部長の渡部信雄わたなべのぶお氏による講演などを行っております。

次に、健康福祉部関係についてであります。

「秋田からつながれ！つらなれ！長寿の輪」を大会テーマに、9月9日から12日まで4日間の日程で開催された「第30回全国健康福祉祭あきた大会（ねんりんピック秋田2017）」については、県内17市町村を会場に延べ52万人が参加し、26種目のスポーツ、文化交流大会や各種イベント等が行われました。このうち、本市ではグラウンド・ゴルフ及び将棋の2種目の交流大会が行われ、全国から参加した選手同士はもちろん、地元の中学・高校生、市民とも様々な形で交流を深めていただきました。また、大会運営にあたっては、競技主管団体をはじめボランティアや関係者の協力のもと、ほぼ日程どおり成功裏に終了しております。

敬老会については、9月1日の太田、神岡地域を皮切りに15会場で開催し、3,914人の皆様から参加いただいております。

金婚式については、10月25日に、仙北ふれあい文化センターを会場に開催し、結婚50周年を迎えられた72組のご夫婦を祝福しております。

7月の大雨により床上浸水の被害を受け、園舎の使用が不可能となった淀川保育園については、9月30日をもって閉園の手続きが完了しております。在園児19人は、7月25日から協和保育園で保育を受けており、この度の閉園により、10月1日から正式に協和保育園児として保育園生活を送っております。

次に、農林部関係についてであります。

平成30年産の米の生産調整の対応については、市のスケジュールとして、12月上旬に県が提示する県全体の「生産の目安」を踏まえ、市全体の目安を算定し、12月22日開催の市農業再生協議会での承認を経て、平成30年1月中には、JA等集荷業者へ平成30年産の「生産の目安」として通知することとしております。これを受け集荷業者においては、農業者ごとに「生産の目安」を算定し提示することとしており、市といたしましては、引き続き生産調整の実効性を確保するため、JA等と連携を深め、農業者が計画的な生産が行えるよう環境づくりに努めてまいります。

10回目となる「大仙農業元気賞」については、10月12日に大曲地域の夫婦1組、中仙地域の個人1人の計3人を表彰しております。これまで受賞された31人と同様、地域農業をけん引する若手農業者として、更なる活躍を期待しております。

13回目となる「大仙市秋の稔りフェア」については、10月21日と22日の両日、大曲ヒカリオと花火通り商店街を会場に開催しております。21日にJR大曲駅で行われた「大曲エキまつり」との相乗効果もあり、3万4千人の来場をいただき、多くの市

民から稔りの秋を楽しんでいただいております。

次に、経済産業部関係についてであります。

10月14日と15日の両日、JR大曲駅前・花火通り商店街周辺及び大曲市民会館を会場に開催した「新・秋田の行事 in 大仙2017」については、ユネスコ無形文化遺産に登録された角館・土崎・花輪の「山・鉾・屋台行事」をはじめ、県内各地の伝統芸能や祭りが盛大に披露されております。また、同時開催した「大曲の花火秋の章」については、夏の全国花火競技大会と同じ会場で初めて開催し、3万8千人の観客から秋田の祭りを表現した花火など多彩な演出の花火ショーを楽しんでいただいております。

両イベントを同時開催としたことで大手旅行会社などによる観光ツアーも数多く企画され、2日間で来場された10万3,500人の観客に、本市と秋田の魅力的な観光資源を十分に発信できたものと考えております。

13回目となる「大仙市技能功労者表彰」については、10月17日、推薦団体や議員各位をはじめ多数の方々の出席をいただき、永年にわたり本市産業の発展に尽力された優れた技能を持つ建築大工業、管工事業、さく井工事業、とび工事業の4分野から4人の方々を表彰しております。

韓国唐津市との友好交流については、私をはじめ市議会、大曲商工会議所、市商工会、JA秋田おばこ、市観光物産協会、刈和野大綱引保存会の代表者等による訪問団22人が10月29日から11月1日まで唐津市を訪れ、両市の「友好交流に関する協定」締結10周年記念事業に参加しております。今回の訪問では、記念式典への出席や機池市綱引き博物館で開催されている「刈和野の大綱引き特別展」の視察を通じて両市の親交を更に深めるとともに、経済交流を推進するための「経済交流会議」を初めて開催し、新しい分野における交流についても検討を開始したところであります。

10回目となる「大仙市首都圏企業懇話会」については、11月20日に東京都において、本市に縁のある企業関係者や進出済み企業の本社などから35人の出席をいただき、地元選出の国会議員、ふるさと会役員、市議会議員、商工団体やJA秋田おばこの方々など合わせて76人が参加し開催しております。懇話会では、花火産業構想と株式会社花火創造企業の取り組みについて、大曲商工会議所の佐々木会頭と花火創造企業の小松社長から講演をいただいたほか、市政報告や企業支援策の紹介及び参加企業の現状などについて情報交換を行っております。

なお、花火産業構想における施策の一つである、地場産の間伐材を用いた花火玉の原

料開発については、旧西仙北スキー場跡地に炭焼き窯、テント等を設置し、10月12日から市観光物産協会が地場産のアカマツで木炭の製造を開始しております。秋田県立大学の協力を得ながら安定した松炭の製造方法を確立し、年度内に株式会社花火創造企業へ供給する予定となっております。

次に、建設部関係についてであります。

第1回定例会で請負契約締結をご承認いただいた西仙北地域の暁橋橋梁補修工事については、橋の舗装部のはぎ取り工事を実施し内部を確認したところ、損傷状況が想定範囲を超えており、契約の増額変更が必要となったことから、今次定例会において当該工事の変更契約締結に係る議案について追加提案をお願いすることとしております。

次に、教育委員会の教育指導部関係についてであります。

本年で5年目となる「だいせん防災教育『生き抜く力育成』事業」については、事業の柱の一つである避難所開設訓練を10月26日に太田中学校を会場に実施しており、太田地域の各自主防災組織、中学生サミットのメンバーなど約320人が参加しております。非常時に有効なパーテーションの設置や炊き出しなど、日本赤十字社秋田県支部及び太田分区との連携により実践的な訓練を実施したほか、元釜石市消防防災課長の末永正志氏より、東日本大震災時に避難所を運営した経験をもとに「東日本大震災からの教訓」と題した講演をいただいております。

なお、これまでの取り組みを参考に、7月2日には平和中学校が、10月31日には大曲中学校が地域住民や関係機関と連携し、シェイクアウトや避難所開設に係る訓練を実施しております。

次に、生涯学習部関係についてであります。

第39回全県500歳野球大会については、9月16日から21日までの5日間、神岡野球場を主会場に市内18会場で開催され、全県各地から過去最多となる185チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。台風18号の影響により日程を1日順延いたしました。無事に大会を終了しております。なお、本大会の上位チームは、来年の第2回全国500歳野球大会への出場権を得られることとなっております。

旧池田氏庭園については、洋館が10月20日に開催された国の文化審議会において、「旧池田家住宅洋館」として国の重要文化財に指定すべきとの答申がされており、今後、文化庁内での事務手続きを経て、年内には官報告示により正式に指定される見通しとなっております。指定されますと、市内の重要文化財建造物は、明治41年に指定され

た「古四王神社本殿」に次いで2件目となります。指定に際して、これまでご協力いただいた皆様に御礼を申し上げますとともに、建造物としての高い価値を評価された洋館について、一層の普及広報活動を推進し、交流人口の拡大に活かしてまいりたいと存じます。

「大曲新人音楽祭コンクール」の後継事業として、本年度初開催となる「大仙市音楽祭」については、地元音楽団体や仙台フィルハーモニー管弦楽団などの協力をいただき、11月3日から5日までの3日間、大曲市民会館を会場に開催しております。初日は、赤ちゃんを連れた多くの子育て世代が訪れた「0歳からのオーケストラ」をはじめ、蕙バレエ研究所の公演や楽器演奏クリニック、2日目は、市内全中学生を対象としたオーケストラ鑑賞や大曲中学校吹奏楽部の公演、そして最終日は、地元吹奏楽4団体による合同演奏が行われ、フィナーレを飾る「市民のためのオーケストラ」では520人がその音色に魅了されております。3日間で延べ約4千人の方々に「音楽のまち大仙」の芸術の秋を堪能いただいております。

最後に、平成30年度当初予算編成について申し上げます。

来年度は、私のもとで編成する初めての当初予算であり、市全体を元気にするまちづくりを一層進めていくこととしております。

また、本年度発生した災害の復旧事業を迅速に進めながら、災害対応力の強化に最優先に取り組むほか、人口減少対策や公共施設の老朽化対策など、様々な課題の解決と市民生活の向上を目指して、効果的な予算編成に努めてまいります。

主な事業としては、災害復旧対策に係る内水排除機能の強化や本年度からの継続事業である「(仮称)花火伝統文化継承資料館」の建設事業、広域消防本部改築事業のほか、地域の魅力を活かす事業への取り組みを予定しており、一般会計の当初予算総額は、現時点の推計で本年度を下回る440億円前後になるものと見込んでおります。

一方、普通交付税における合併特例措置額の段階的な減少に加え、財政調整基金を財源調整や災害復旧への対応として活用していることなどから、一般財源の確保に苦慮しており、事業内容の見直しや事務事業の必要性などの検証を進めながら、地域全体の成長力の向上と適切な財政運営の両立を図ってまいりたいと考えております。

なお、予算編成においては、「災害復旧対策の推進」「身の丈に合った予算編成」の2点を基本的な考え方とし、「防災減災対策の推進と都市基盤の整備」「少子化・人口減少対策」「大仙らしさ(地域資源)の活用」「地域のひとづくり」及び「だいせんラ

イフの確立と発信」の五つの視点に基づいて編成作業に取り組んでまいります。

以上、諸般の状況を申し上げましたが、これ以外のものについては、別添のとおり報告させていただきます。

今後とも市民の皆様並びに議員各位のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます、市政報告とさせていただきます。

【老松市長 降壇】

---

○議長（茂木 隆） 日程第6、議案第148号から日程第16、議案第158号までの11件を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。今野総務部長。

【今野総務部長 登壇】

○総務部長（今野功成） 議案第148号、大仙市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定につきまして、ご説明申し上げます。

お手元の資料No. 1、議案書をご覧ください。

1ページから15ページまでをお願いいたします。

本案は、人事院勧告を受けた国家公務員の給与改定が行われることから、これに倣いまして一般職の給与を改定するものであります。

平成29年度分につきましては、給料を平均0.23%、12月期の勤勉手当について0.1カ月分を引き上げ、平成30年度分については、6月期と12月期の勤勉手当の支給配分の見直しを行うものであります。

平成29年度分につきましては、公布の日から施行し、平成29年4月1日から適用とし、平成30年度分につきましては、平成30年4月1日から施行するものであります。

16ページから19ページまでをお願いいたします。

議案第149号、大仙市議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例並びに議案第150号、大仙市長及び副市長の給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例の制定につきまして、一括してご説明申し上げます。

本2案は、一般職と同様に国の給与改定に倣いまして、議員並びに常勤特別職に係る平成29年12月期の期末手当を0.05カ月分引き上げるとともに、平成30年度期末手当の支給配分の見直しを行うものであります。



平成29年度の期末手当の引き上げは公布の日から、平成30年度期末手当の支給配分の見直しにつきましては、平成30年4月1日から施行するものであります。

20ページと21ページになります。

議案第151号、平成29年度大仙市公共下水道事業特別会計への繰入額の変更について及び議案第152号、平成29年度大仙市特定環境保全公共下水道事業特別会計への繰入額の変更につきまして、一括してご説明申し上げます。

本2案は、平成29年度事業会計に一般会計から繰り入れる事業資金の上限額を改めるものであります。

議案第151号の公共下水道事業特別会計につきましては、7億5,332万6千円以内から7億5,989万1千円以内に、議案第152号の特定環境保全公共下水道事業特別会計につきましては、4億5,115万9千円以内から4億5,165万7千円以内に、それぞれ改めることにつきまして、地方自治法の規定に基づき、議会の議決をお願いするものであります。

続きまして、お手元の資料No.2「大仙市補正予算〔12月補正①〕」をご覧願います。

1ページになります。

議案第153号、平成29年度大仙市一般会計補正予算（第9号）について、ご説明申し上げます。

今回の補正予算は、人事院勧告及び人事異動等に伴う人件費などにつきまして補正をお願いするものであり、歳入歳出の予算総額にそれぞれ1億5,502万6千円を追加し、補正後の予算総額を506億5,778万9千円とするものであります。

それでは、補正予算の概要について、事項別明細書により、歳入から順にご説明申し上げます。

8ページをお願いいたします。

19款繰越金は、前年度繰越金として1億5,502万6千円の補正であります。

次に、歳出について、ご説明申し上げます。

1款議会費の議員報酬・期末手当及び共済費は、報酬及び人事院勧告に倣った期末手当分として176万9千円の補正であります。

次に、一般職及び常勤特別職に係る人件費であります。1款議会費から、18ページの10款教育費までの職員人件費、特別職人件費及び各特別会計繰出金につきまして

は、人事院勧告や人事異動及び共済費の負担金率改正に伴い、総額で1億5,325万7千円の補正であります。

続きまして、特別会計について、ご説明申し上げます。

今回の各特別会計の補正予算は、一般会計同様、給与改定及び人事異動等に伴う職員人件費の補正として、歳入は繰入金、歳出は総務費や事業費などにつきまして補正をお願いするものであります。

23ページをお願いいたします。

議案第154号、平成29年度大仙市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）につきましては、歳入歳出の予算総額にそれぞれ751万5千円を追加し、補正後の予算総額を105億9,999万1千円とするものであります。

33ページをお願いいたします。

議案第155号、平成29年度大仙市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）につきましては、歳入歳出の予算総額にそれぞれ187万1千円を追加し、補正後の予算総額を8億4,880万8千円とするものであります。

43ページをお願いいたします。

議案第156号、平成29年度大仙市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）につきましては、歳入歳出の予算総額にそれぞれ659万7千円を追加し、補正後の予算総額を18億2,347万5千円とするものであります。

53ページをお願いいたします。

議案第157号、平成29年度大仙市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）につきましては、歳入歳出の予算総額にそれぞれ56万6千円を追加し、補正後の予算総額を8億4,722万4千円とするものであります。

63ページをお願いいたします。

議案第158号、平成29年度大仙市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）につきましては、歳入歳出の予算総額からそれぞれ141万9千円を減額し、補正後の予算総額を14億2,733万6千円とするものであります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

【今野総務部長 降壇】

○議長（茂木 隆） これより質疑に入ります。質疑はありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長（茂木 隆） 質疑なしと認めます。

ただいま議題となっております議案第148号から議案第158号までの11件は、議案付託表のとおり、それぞれ所管の常任委員会に付託いたします。

---

○議長（茂木 隆） 次に、日程第17、議案第159号及び日程第18、議案第160号の2件を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。高階水道局長。

**【高階水道局長 登壇】**

○水道局長（高階 仁） 議案第159号及び議案第160号の提案理由についてご説明申し上げます。

お手元の資料No. 2「大仙市補正予算〔12月補正①〕」をご覧ください。

73ページになります。

議案第159号、平成29年度大仙市上水道事業会計補正予算（第1号）につきましては、給与改定及び人事異動に伴う職員給与費の減額補正であります。

内訳であります。第2条につきましては、平成29年度大仙市上水道事業会計予算第3条に定めた収益的支出予定額のうち、第1款上水道事業費用第1項営業費用を202万円減額補正し、補正後の額を6億1,527万4千円とし、支出の総額を6億5,899万7千円とするものであります。

第3条につきましては、予算第9条に定めた経費の職員給与費を202万円減額補正し、補正後の額を1億6,184万6千円とするものであります。

74ページをお開き願います。

第2条の補正予定額202万円の減額の内訳につきましては、給与改定による増及び人事異動による減が主なもので、職員21名分の給料、手当、法定福利費及び退職手当組合納付金の増額及び減額であります。

次に、76ページをお開き願います。

第3条の補正予定額202万円の減額の内訳につきましては、職員21名分の給料19万円の減額、期末、勤勉、扶養手当など167万4千円の減額、法定福利費15万6千円の減額であります。

続きまして、議案第160号、平成29年度大仙市簡易水道事業会計補正予算（第4

号)をご説明申し上げます。

同じく資料No. 2、補正予算書の85ページをお開き願います。

今回の補正につきましては、給与改定及び人事異動に伴う職員給与費の減額補正であります。

内訳であります。第2条につきましては、平成29年度大仙市簡易水道事業会計予算第3条に定めた収益的支出予定額のうち、第1款簡易水道事業費用第1項営業費用を1,103万5千円減額補正し、補正後の額を10億4,585万2千円とし、支出の総額を12億5,159万7千円とするものであります。

第3条につきましては、予算第9条に定めた経費の職員給与費を1,103万5千円減額補正し、補正後の額を7,847万4千円とするものであります。

86ページをお開き願います。

第2条の補正予定額1,103万5千円の減額の内訳につきましては、給与改定による増及び人事異動による減が主なもので、職員9名分の給料、手当、法定福利費及び職員手当組合納付金の増額及び減額であります。

次に、88ページをお開き願います。

第3条の補正予定額1,103万5千円の減額の内訳につきましては、職員9名分の給料496万円の減額、期末、勤勉、扶養手当など388万4千円の減額、法定福利費219万1千円の減額であります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

**【高階水道局長 降壇】**

○議長（茂木 隆） これより質疑に入ります。質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） 質疑なしと認めます。

ただいま議題となっております議案第159号及び議案第160号の2件は、建設水道常任委員会に付託いたします。

---

○議長（茂木 隆） この際、常任委員会審査のため、暫時休憩いたします。再開時刻は、後程ご連絡いたします。

午前10時51分 休 憩

午後 0時59分 再 開

○議長（茂木 隆） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

○議長（茂木 隆） 日程第6、議案第148号から日程第10、議案第152号までを再び議題といたします。

本5件に関し、各委員長の報告を求めます。総務民生常任委員長23番金谷道男君。

（「はい、議長」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） はい。

【23番 金谷道男議員 登壇】

○総務民生常任委員長（金谷道男） ご報告いたします。

当常任委員会に審査付託となりました事件につきまして、本会議休憩中に委員会を開催し、関係部長等の出席を求め、慎重審査いたしましたので、その経過及び結果についてご報告いたします。

議案第148号「大仙市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について」は、質疑において、委員から「臨時・嘱託職員の賃金について、今回の一般職の改定に準じて上げることはできないのか。国でも臨時職員の待遇については、改善するよう言われているが、検討したことがあるのか。」との質問には「今回は一般職であり、臨時職員等はない。平成32年度には、臨時職員も手当を支給することになることにあわせ、待遇について検討してまいりたい。」との答弁がありました。

討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

次に、議案第149号「大仙市議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」及び議案第150号「大仙市長及び副市長の給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例の制定について」の2件は、一括して審査いたしました。

当局の説明を了とし、質疑・討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本2件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（茂木 隆） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありません

か。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(茂木 隆) 質疑なしと認めます。

【23番 金谷道男議員 降壇】

○議長(茂木 隆) 次に、建設水道常任委員長7番石塚柏君。

(「はい、議長」と呼ぶ者あり)

○議長(茂木 隆) はい。

【7番 石塚柏議員 登壇】

○建設水道常任委員長(石塚 柏) ご報告いたします。

休憩前の本会議において、当委員会に審査付託となりました事件につき、本会議休憩中に委員会を開催し、所管関係部長等の出席を求めて慎重審査いたしましたので、その経過及び結果について、ご報告いたします。

議案第151号「平成29年度大仙市公共下水道事業特別会計への繰入額の変更について」及び議案第152号「平成29年度大仙市特定環境保全公共下水道事業特別会計への繰入額の変更について」の2件につきまして、この後に報告する議案第153号及び議案第156号から議案第158号までの4件と関連することから、一括で審査いたしました。

当局からの内容説明を了とし、質疑・討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本2件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長(茂木 隆) ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(茂木 隆) 質疑なしと認めます。

【7番 石塚柏議員 降壇】

○議長(茂木 隆) これより討論を行います。討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(茂木 隆) 討論なしと認めます。

これより、議案第148号から議案第152号までの5件を一括して採決いたします。本5件に対する委員長報告は原案可決であります。本5件は、委員長報告のとおり決す

ることにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(茂木 隆) ご異議なしと認めます。よって本5件は、原案のとおり可決されました。

---

○議長(茂木 隆) 次に、日程第11、議案第153号から日程第18、議案第160号までを再び議題といたします。

本8件に関し、各委員長の報告を求めます。総務民生常任委員長23番金谷道男君。

(「はい、23番」と呼ぶ者あり)

○議長(茂木 隆) はい。

**【23番 金谷道男議員 登壇】**

○総務民生常任委員長(金谷道男) ご報告いたします。

議案第153号「平成29年度大仙市一般会計補正予算(第9号)」、議案第154号「平成29年度大仙市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)」及び議案第155号「平成29年度大仙市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)」の3件につきましては、当局の説明を了とし、質疑・討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本3件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長(茂木 隆) ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(茂木 隆) 質疑なしと認めます。

**【23番 金谷道男議員 降壇】**

○議長(茂木 隆) 次に、建設水道常任委員長7番石塚柏君。

(「はい、議長」と呼ぶ者あり)

○議長(茂木 隆) はい。

**【7番 石塚柏議員 登壇】**

○建設水道常任委員長(石塚 柏) ご報告いたします。

はじめに、議案第153号のうち、当委員会に審査付託となりました所管する補正予算及び議案第156号「平成29年度大仙市公共下水道事業特別会計補正予算(第2

号)」から議案第158号「平成29年度大仙市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）」までの4件につきましては、先に報告した議案第151号及び議案第152号の2件と一括で審査いたしました。

当局からの補正内容の説明を了とし、質疑・討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本4件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

次に、議案第159号「平成29年度大仙市上水道事業会計補正予算（第1号）」及び議案第160号「平成29年度大仙市簡易水道事業会計補正予算（第4号）」の2件につきましては、関連することから一括で審査いたしました。

当局からの補正内容の説明を了とし、討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本2件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で、報告を終わります。

○議長（茂木 隆） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） 質疑なしと認めます。

【7番 石塚柏議員 降壇】

○議長（茂木 隆） これより討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） 討論なしと認めます。

これより、議案第153号から議案第160号までの8件を一括して採決いたします。本8件に対する委員長報告は原案可決であります。本8件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） ご異議なしと認めます。よって本8件は、原案のとおり可決されました。

---

○議長（茂木 隆） 次に、日程第19、議案第161号から日程第36、議案第178号までの18件を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。今野総務部長。

【今野総務部長 登壇】



○総務部長（今野功成） 議案第161号、大仙市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定につきまして、ご説明申し上げます。

資料No. 1、議案書の22ページから24ページまでをご覧願います。

本案は、地方公務員法の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、非常勤職員に関する育児休業期間の拡充及び特別の事情に該当する要件が追加されたことなどから、これに従いまして改正するものであります。

内容につきましては、特別の事情に該当する場合、現行の子の1歳6月までとしている育児休業期間を2歳までとする期間の拡充を図るものであります。

また、保育所等の利用を希望しているものの、当面その利用ができない場合を、特別の事情に該当する要件として追加するものであります。

このほか、文言整理など所要の見直しを行うもので、公布の日から施行するものであります。

25ページと26ページになります。

議案第162号、大仙市南外多目的集会施設設置条例の一部を改正する条例の制定につきましては、本市の公共施設等総合管理計画に基づき、南外赤平地域多目的集会所を地元自治会に無償譲渡するため廃止するもので、譲渡を予定している平成30年4月1日から施行するものであります。

27ページから33ページまでになります。

議案第163号、大仙市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定につきましては、地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律に基づき、新たに条例を整備するものであります。

内容につきましては、一定期間において、専門的な知識経験を必要とする業務や業務量の増加が見込まれる業務、育児休業などにより休業する職員の業務の代替として必要な人材を任期付職員として採用することができるよう条例規定するもので、公布の日から施行するものであります。

続きまして、34ページから46ページまでをご覧願います。

議案第164号大仙市下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例の制定につきましては、本市の下水道事業を平成30年度から経営形態を地方公営企業法に基づく公営企業に移行することに伴い、関係条例を整備するものであります。

内容につきましては、既に公営企業化している水道事業と下水道事業を組織統合し、新たに上下水道事業管理者を設置するほか、所要の改正を行うもので、一部を除き平成30年4月1日から施行するものであります。

続きまして、47ページの議案第165号から57ページの議案第175号までにつきましては、今年度をもって指定管理期間が満了する施設の更新について、地方自治法の規定に基づき、議会の議決をお願いするものであります。

はじめに、議案第165号、太田北部墓園の指定管理者の指定につきましては、太田町北部墓園墓地使用者組合に、議案第166号、太田東部墓園の指定管理者の指定につきましては、太田町東部墓園墓地使用者組合に、議案第167号、太田ふれあいの里及び太田農村体験の里の指定管理者の指定につきましては、大仙市太田四季の村むつみ・わらび座管理運営共同企業体に、議案第168号、大仙市西仙北高齢者ふれあいセンターの指定管理者の指定につきましては、社会福祉法人大仙市社会福祉協議会に、議案第169号、水沢世代交流福祉館の指定管理者の指定につきましては、水沢温泉運営委員会に、議案第170号、中淀川世代交流福祉館の指定管理者の指定につきましては、中淀川自治連絡協議会に、議案第171号、荒川福祉会館の指定管理者の指定につきましては、荒川福祉会館運営委員会に、議案第172号、沢内高齢者健康増進ふれあい館の指定管理者の指定につきましては、沢内自治会に、議案第173号、大仙市健康文化活動拠点センター「ペアーレ大仙」の指定管理者の指定につきましては、株式会社TMO大曲に、議案第174号、神岡中央公園（屋内多目的施設）等の指定管理者の指定につきましては、特定非営利活動法人大仙スポーツクラブに、議案第175号、大仙市西仙北緑地運動広場野球場等の指定管理者の指定につきましては、株式会社オーエンスに、それぞれ指定管理させるものであります。

指定管理期間は、いずれも平成30年4月1日から平成35年3月31日までの5年間であります。

58ページになります。

議案第176号、平成29年度大仙市スキー場事業特別会計への繰入額の変更につきましては、一般会計から繰り入れる事業資金の上限額を9,868万7千円以内から1億68万7千円以内に改めることにつきまして、地方財政法の規定に基づき、議会の議決をお願いするものであります。

続きまして、お手元の資料No. 3の「大仙市補正予算書〔12月補正②〕」をご覧ください。

願います。

1 ページになります。

議案第177号、平成29年度大仙市一般会計補正予算（第10号）について、ご説明申し上げます。

今回の補正予算は、事業見直しにより実施年度を先送りする施設整備費補助金の減額や、大雨災害に伴う被災施設復旧経費、水害対策費などについて補正を行うものであり、歳入歳出予算の総額からそれぞれ3億2,626万5千円を減額し、補正後の予算総額を503億3,152万4千円とするものであります。

4 ページをお願いいたします。

繰越明許費につきましては、排水ポンプ設置工事費に係る水害対策費について繰越明許費の設定をお願いするものであります。

債務負担行為の補正につきましては、雪解け後の道路等の維持補修を速やかに行うための道路維持管理費及び交通安全施設整備費のほか、太田ふれあいの里及び太田農村体験の里など7件の指定管理料について債務負担行為の追加をお願いするものであります。

それでは補正予算の概要について、事項別明細書により、歳入から順にご説明申し上げます。

9 ページになります。

14款国庫支出金は、特別障がい者手当等給付費負担金、社会保障・税番号制度システム整備費補助金などとして977万4千円の補正、15款県支出金は、地域密着型サービス施設整備事業費補助金、緊急農村整備事業費補助金などとして2億616万4千円の補正、10ページになりますが、17款寄附金は、教育費、民生費、観光費寄附金として89万円の補正、19款繰越金は、前年度繰越金として9,737万8千円の補正、20款諸収入は、建物損害共済金などとして492万9千円の補正、21款市債は、障がい者施設整備事業債、公園及び林業施設災害復旧事業債として6億4,540万円の減額補正であります。

次に、歳出について、ご説明申し上げます。

2款総務費は、601万1千円の補正であります。

内容といたしまして、市税還付金は、過年度分の修正申告等に伴う還付金として174万5千円の補正、住民基本台帳システム管理運営経費は、マイナンバーカード等への旧姓併記に係るシステム改修経費として426万6千円の補正であります。

12ページになります。

3款民生費は、6億5,714万6千円の減額補正であります。

主な内容といたしまして、かわ舟の里角間川改築事業費補助金は、事業の見直しにより、今年度予定していた本体工事等の工事内容を来年度に先送りすることに伴う市補助金として6億9,862万1千円の減額補正、地域密着型サービス事業所整備事業費補助金は、看護小規模多機能型居宅介護事業所整備等に係る補助金として3,758万9千円の補正であります。

6款農林水産業費は、鮭資源等確保活用事業費といたしまして、さけ・ます種苗放流手法改良調査事業に係る経費として137万7千円の補正であります。

14ページになります。

7款商工費は、寄附採納に伴う財源振替であります。

9款消防費は、水害対策費といたしまして、内水の排水機能を強化する排水ポンプの設置に係る経費として1億1,797万2千円の補正であります。

16ページになります。

10款教育費は、831万9千円の補正であります。

主な内容といたしまして、教育振興費補助金は、各種大会派遣費補助金として、小学校費において150万8千円の補正、中学校費において205万円の補正、その他体育施設改修事業費は、大曲武道館解体工事実施設計委託料として236万1千円の補正であります。

11款災害復旧費は、1億9,720万2千円の補正であります。

内容といたしまして、公園施設災害復旧事業費（補助分）は、大雨により被害を受けた西仙北地域大佐沢公園の災害復旧工事について、測量調査結果を踏まえ、工法等の変更による工事費の増加分として595万2千円の補正、農地農業用施設災害復旧事業費（単独分）は、大雨により被害を受けた南外ダム下流の警報装置復旧工事を県営事業で実施することに伴う負担金として554万4千円の補正であります。

また、農地等災害復旧事業費補助金は、大雨により被害を受けた農地・農業用施設の災害復旧に係る経費に対し、農家等の負担軽減を図るため、県単独事業である農地・農業用施設小災害支援事業として1億2,585万2千円の補正、林業施設災害復旧事業費（補助分）は、大雨により被害を受けた林道の国の災害査定により、増額となる復旧工事費として5,985万4千円の補正であります。

続きまして、特別会計についてご説明申し上げます。

21ページになります。

議案第178号、平成29年度大仙市スキー場事業特別会計補正予算（第2号）につきましては、大曲スキー場のリフト原動機足場の破損や大台スキー場における受水槽のポンプ故障などの修繕に多額の経費が必要となったことなどから、今後、シーズン中の設備等の故障に対応するための予算不足が見込まれるため、各スキー場の設備等修繕経費の補正をお願いするもので、歳入歳出の予算総額にそれぞれ200万円を追加し、補正後の予算総額を1億75万3千円とするものであります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

【今野総務部長 降壇】

---

○議長（茂木 隆） これにて、本定例会に上程された議案についての説明が終了いたしました。

---

○議長（茂木 隆） お諮りいたします。議案等調査のため、11月29日から12月6日まで8日間、休会いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） ご異議なしと認めます。よって、11月29日から12月6日までの8日間、休会することに決しました。

---

○議長（茂木 隆） 以上で本日の日程は、全て終了しました。

本日はこれをもって散会し、来たる12月7日、本会議第2日を定刻に開議いたします。

ご苦勞様でした。

午後 1時26分 散 会

